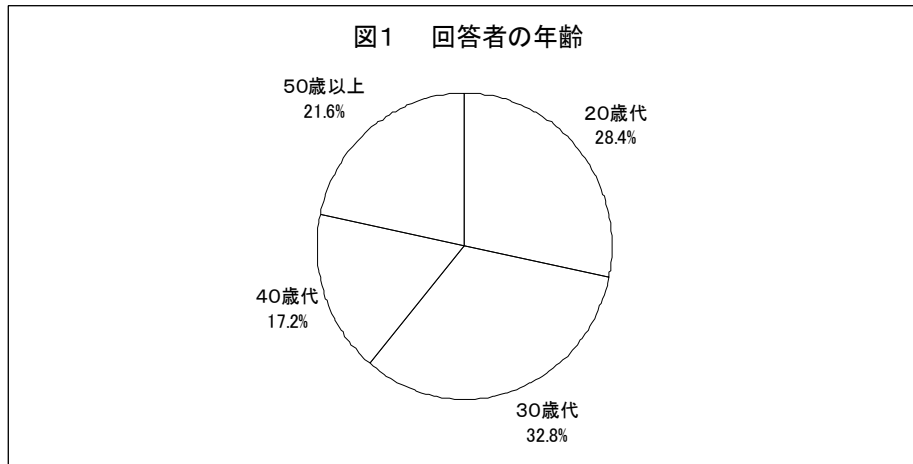


「新春購買動向調査」調査結果について

まちづくり福井(株)

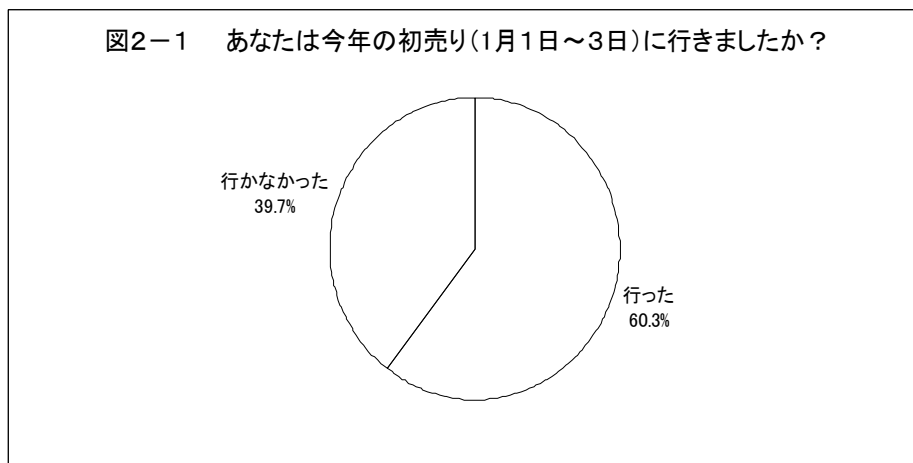
1. 調査目的 消費を牽引する女性の購買動向を把握し、今後の中心市街地の商業やまちづくりの参考とする。
2. 調査期間 平成19年1月5日～1月11日
3. 調査方法 任意に抽出した市内企業の女性従業員300人にFAXによる調査を実施
4. 回収 117人 (回収率：39.0%)
5. 回答者の属性(年齢別)

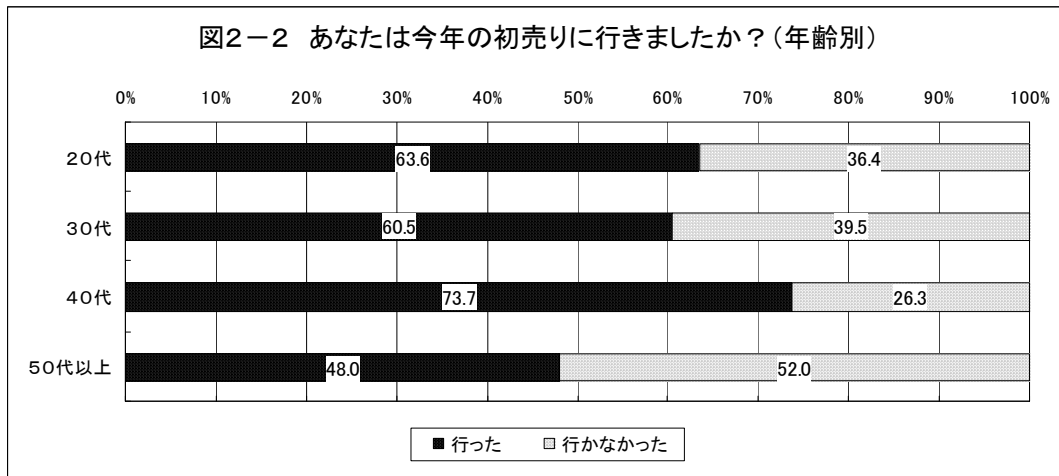


(調査結果概要)

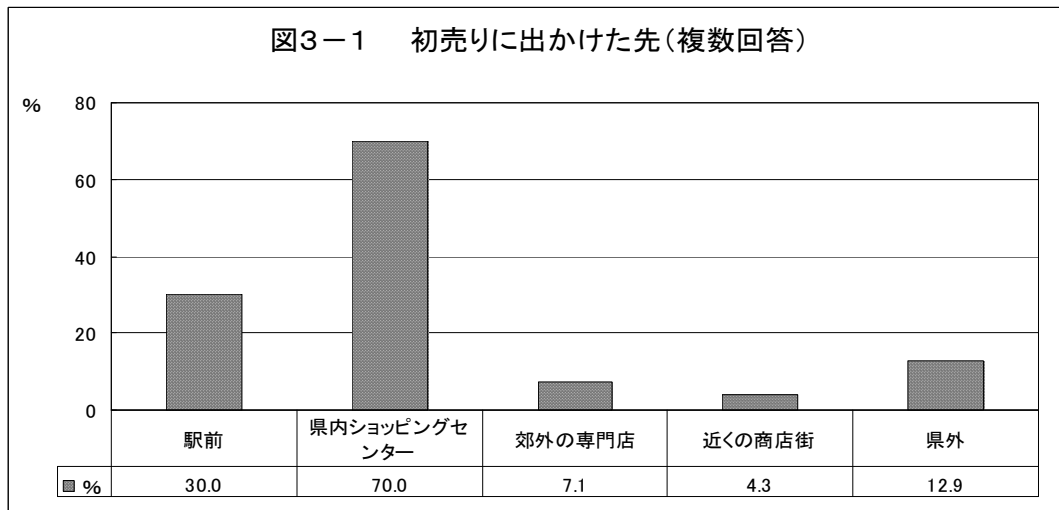
1. 初売りには6割が行き、行き先はショッピングセンターがダントツ

今年の1月1日から3日までの初売りには6割が出かけている。年代別にみると、初売りへ出かけるのは40歳代が73.7%と最も高くなっており、逆に50歳代以上では48%に留まっている。

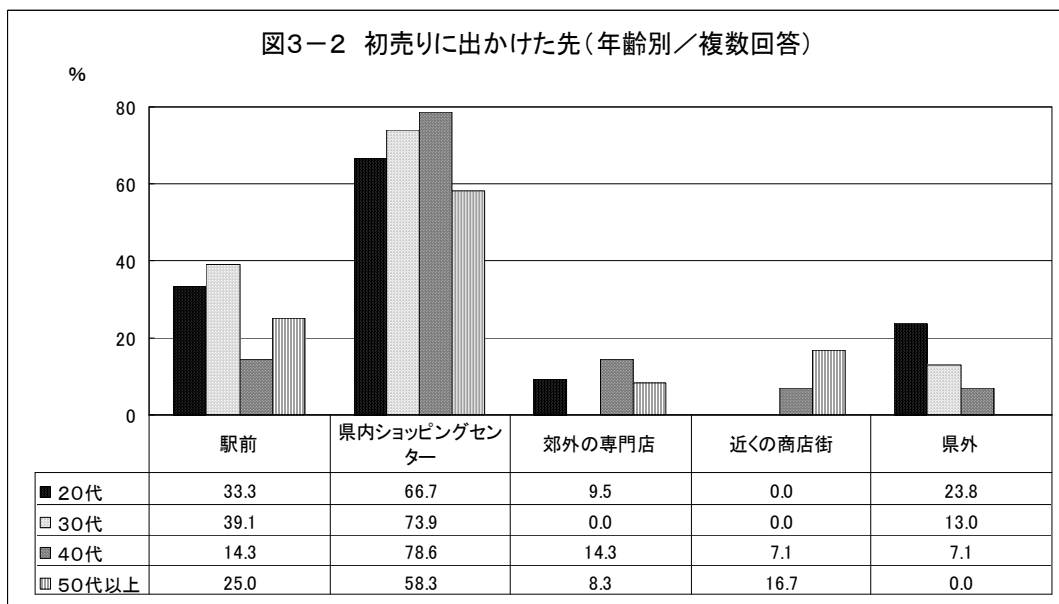




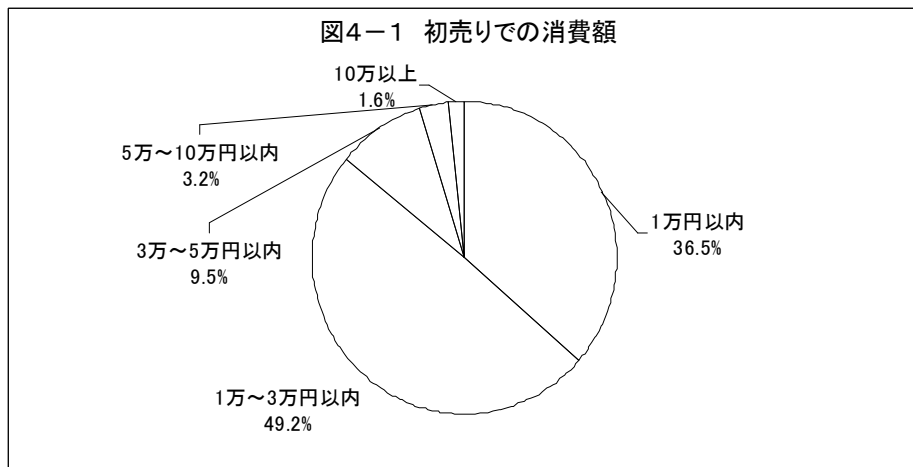
初売りの行き先は「県内のショッピングセンター」が70%と最も多く、次いで「駅前」が30%、「県外」が12.9%の順となっている。



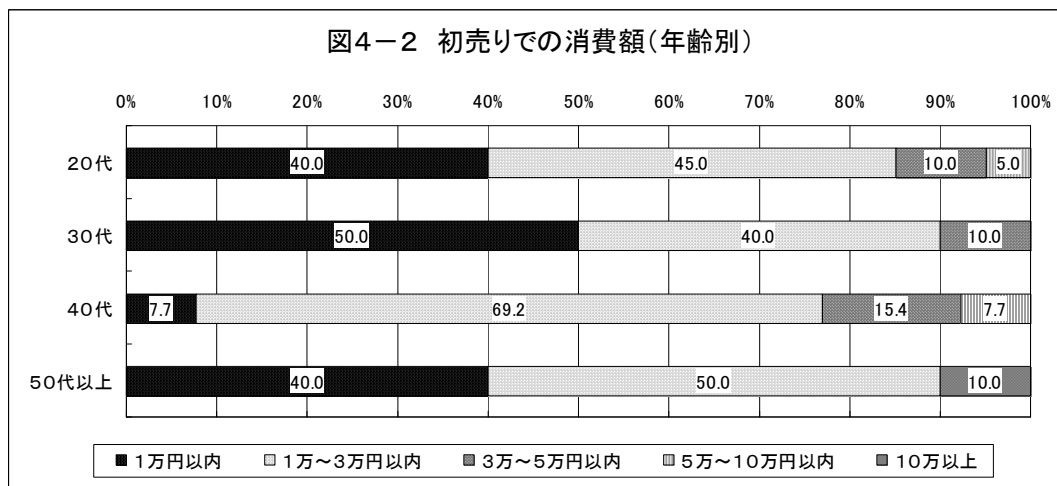
また、いずれの年代も行き先としては「県内ショッピングセンター」が高くなっているが、「駅前」は20歳代、30歳代が、「県外」は20歳代が、「近くの商店街」は50歳代以上で高くなっている。



初売りにおける消費額は、福袋などを含め3万円以内がほとんどで85.7%となっており、10万円以上はわずか1.6%であった。最も多かったのは1万円～3万円以内で49.2%と約5割を占めた。

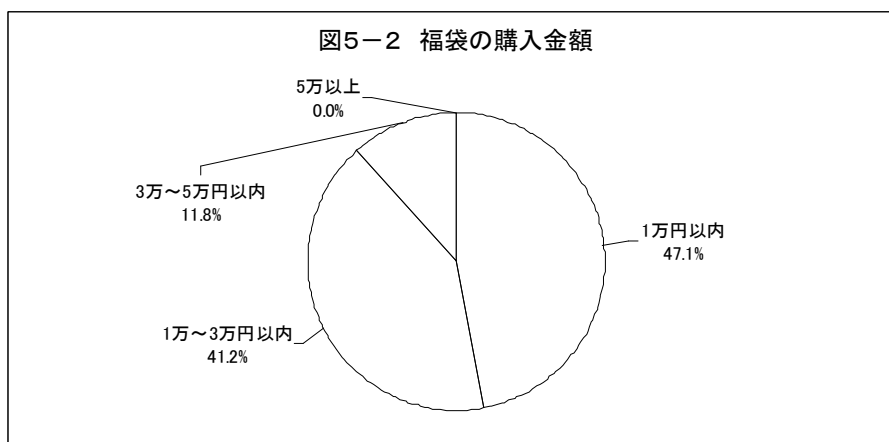
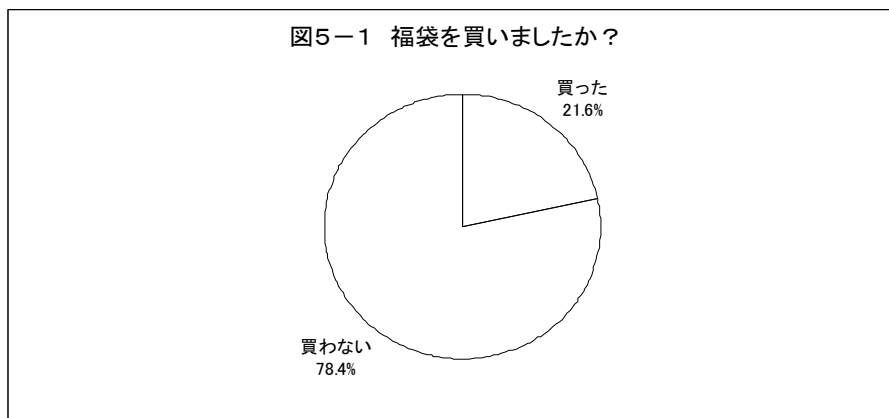


年代別では40歳代で消費金額が高くなっていた。

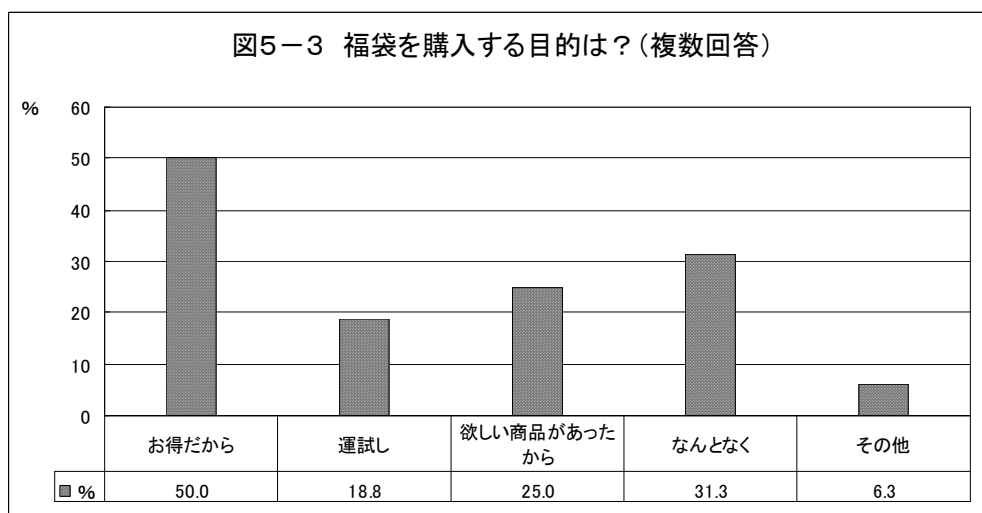


2. 福袋は3万円以内が主流

新春の恒例となっている福袋を購入したのは21.6%で、その購入金額を見ると「1万円以内」が47.1%、「1万～3万円以内」が41.2%と、3万円以内が9割近くを占めている。一方で「5万円以上」は皆無であった。

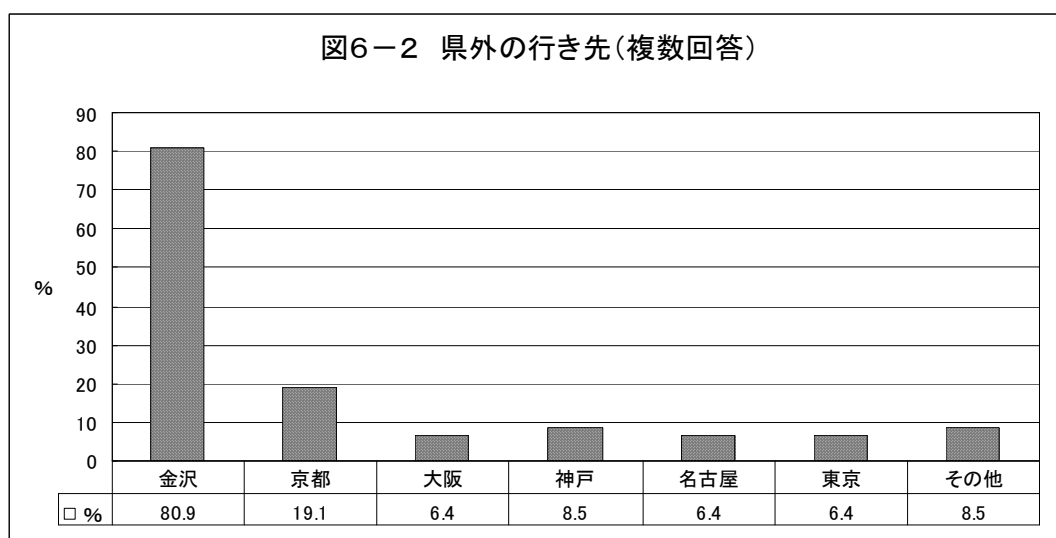
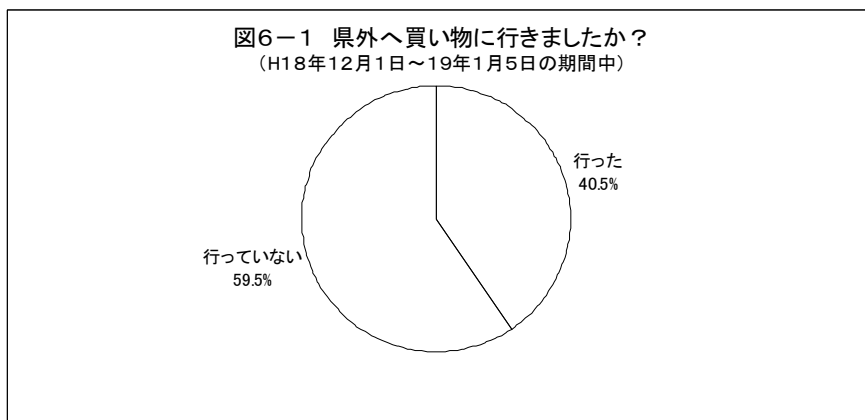


また、福袋を購入する目的としては「お得だから」が50%、次いで「なんとなく」が31.3%、「欲しい商品があったから」が25%となっている。

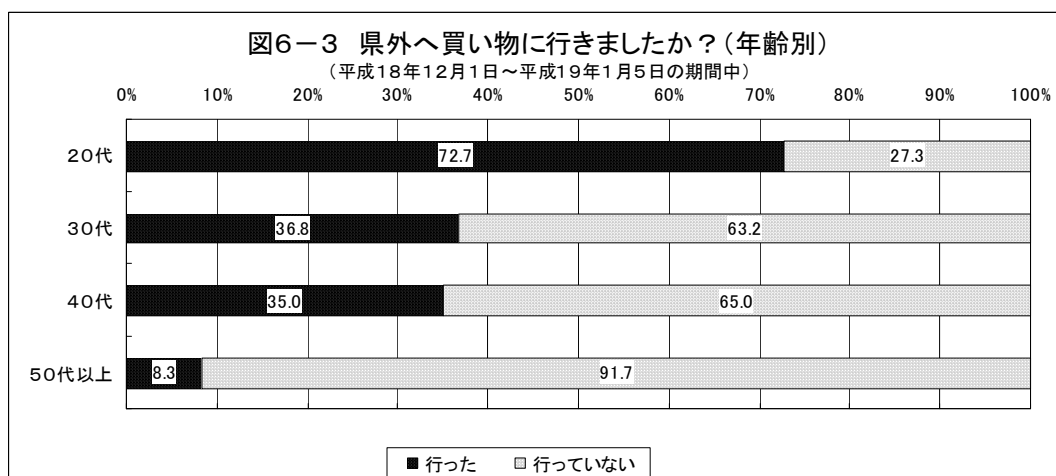


3. 県外への買い物は金沢がダントツ

年末（12月から1月5日）からの買い物で「県外」へ出かけたのは40.5%で、その行き先は「金沢」が80.9%と最も多く、次いで「京都」が19.1%、「神戸」が8.5%の順となっている。

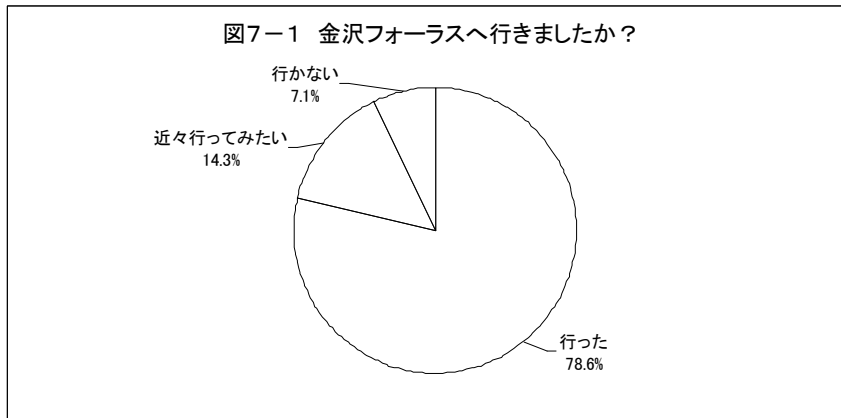


年代別で見ると20歳代では県外での買い物割合が72.7%と他の年代と比べて倍以上高くなっていた。

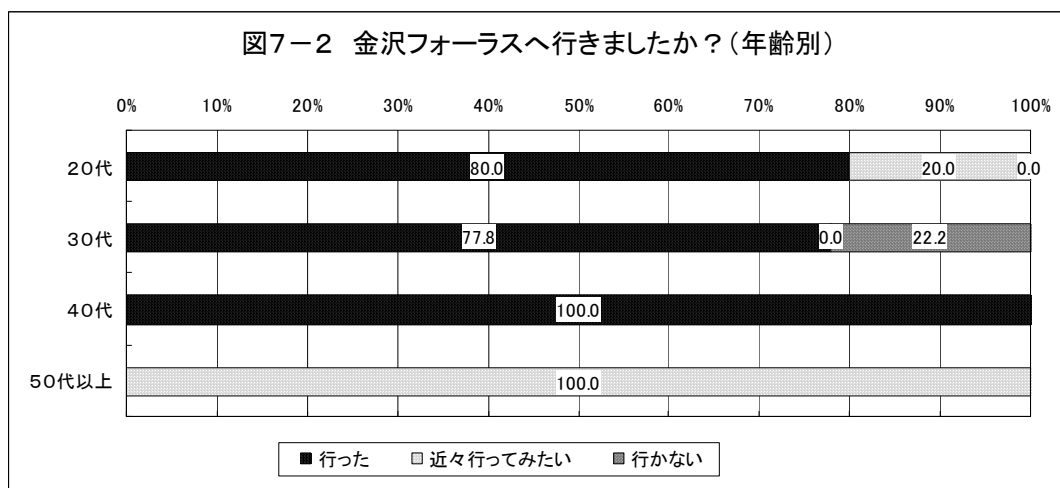


4. 金沢フォーラスへは約8割が行った。

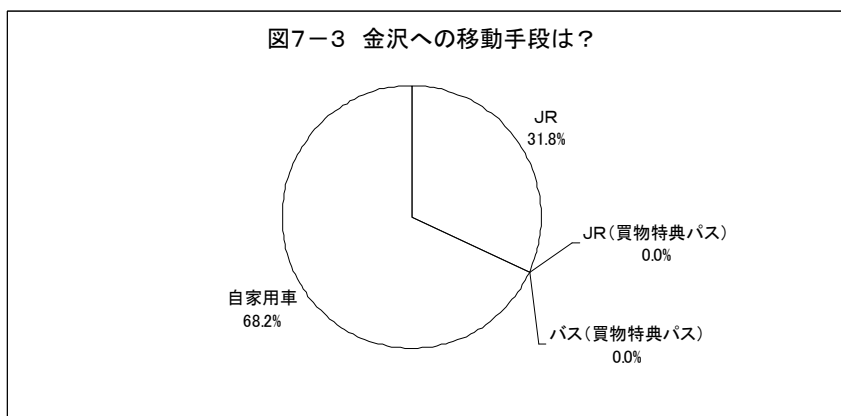
昨年の11月2日にオープンした金沢フォーラスへは既に78.6%の人が訪れている。また、「近々行ってみたい」という回答も14.3%あり、ほとんどの人が興味を持っていることが伺える。



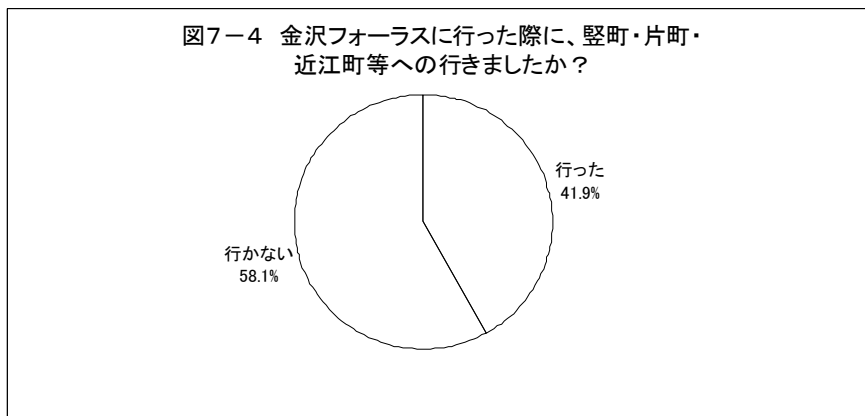
年代別では40歳代の方は100%が訪れているが、逆に50歳代以上では、まだ訪れていない人が100%となっている。



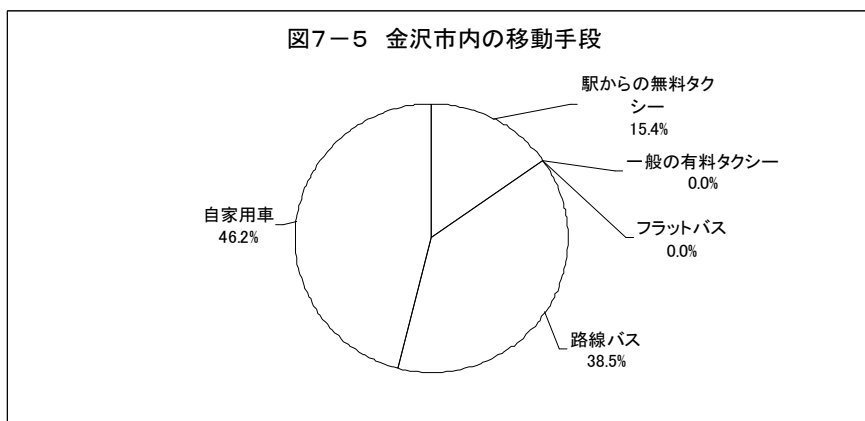
その際、金沢への交通手段は約7割が「自家用自動車」で残りは「JR」となっていた。今回の調査では「JR」や「京福バス」が実施している「買い物特典付き乗車券（買い物特典パス）」の利用は把握できなかった。



また、金沢フォーラスへ行った際、金沢の中心商店街(竪町、片町、近江町等)へは41.9%は訪れていた。

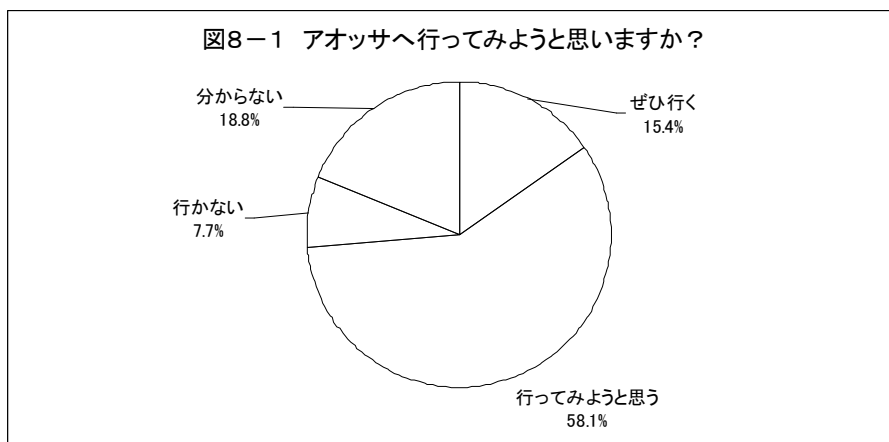


金沢市内での移動手段は、「自家用自動車」が約半数の46.2%、次いで「路線バス」が38.5%となっており、話題となった「駅からの無料タクシー」の利用は15.4%であった。尚、「無料タクシー」の利用は20歳代のみであった。

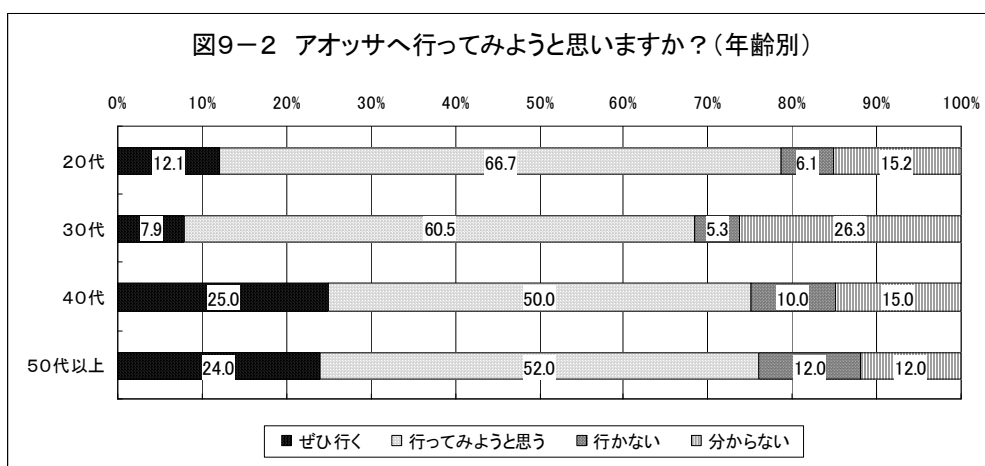


5. アオッサには73.5%が興味を持っている

4月19日にオープンが予定されている手寄再開発ビルの商業ゾーン「アオッサ」については「行ってみようと思う」が58.1%、「ぜひ行く」は15.4%となっているが、「わからない」とするものも18.8%みられた。



年代別では40歳代、50歳代で「ぜひ行く」割合が高くなっている。



6. 新中心市街地活性化計画の策定については約4割が知っている

これからの福井市のまちづくりの中心となる「中心市街地活性化基本計画」が今策定されていることの周知状況は37.6%であった。年代別では20～40歳代の関心度は30%前後と低いが、50歳代以上では68%と高くなっており、世代間での格差が見受けられた。今回の調査対象が女性対象であったとはいえ、より一層の周知や、まちづくりへの参画を図る必要があると思われる。

